



令和3年11月3日 市表彰式で式辞を述べる粟市長

ごあいさつ

令和3年11月5日

11月11日、野々市市は市制施行10周年を迎えます。

平成23年11月11日、市役所正面ロータリーで行われた「野々市市開市式」は今でもはっきりと憶えています。朝からあいにくの雨模様でありましたが、夢と希望に溢れた「野々市市」の始まりに、傘を叩く雨粒にさえ祝福してくれていると感じたことが昨日のようです。

振り返れば、あつという間でありましたが、いろいろな事が思い出されます。市民の皆さんからお褒めの言葉をいただいたことも、時にはお叱りを受けたことも、これまで、まちづくりを支えてくださったお一人おひとりの顔が思い出され、感慨深い気持ちになります。

11月11日は、コロナ禍の状況をふまえ、大規模な式典の開催は見送り、ささやかではありますが、記念セレモニーを開催させていただきます。10年を迎えられた喜びと感謝の気持ちをお伝えできればと思います。

学びの杜ののいちカレードが、11月1日に4周年を迎えました。市制施行からの10年を振り返る中で、カレードの建設を含めた中央地区整備事業は一大プロジェクトでありました。ただ本があるという図書館ではなく、本と人、人と人が交わり、市民の皆さんの可能性を大きく広げることができる、そんな施設にしたい、との思いを込めた事業でありました。

オープンから4年を迎え、約160万人の皆さんに来館いただいております。図書館でありながら賑やかな声が漏れ、本を介して、空間を楽しまれている皆さんの雰囲気は私自身もまた足を運びたいとなります。これからも皆さんに愛される施設であり続けたいと思います。

11月3日文化の日、市表彰・市教育委員会表彰贈呈式と、市文化協会・市体育協会表彰贈呈式、そして、市社会福祉功労者表彰贈呈式が行われました。永年、それぞれの分野でご功績をあげられ、市勢発展のために尽くされた1団体、97名の皆さん、誠におめでとうございます。コロナ禍において、さまざまな活動も制限される中、高い志と強い信念を持たれ、取り組まれている姿勢に心から感謝と敬意を表します。

これからも、ますますご健勝でご活躍いただき、本市へのお力添えをよろしく願いいたします。